



# 戸籍謄本

## この内容を 知っていますか

世界でも数少ない住民管理システム「戸籍謄本」が今月の話題です。重要なこの書類の内容を少し説明しましょう。

### 多くの場面で生きてくる重要な書類「戸籍謄本」

日本では、さまざまな手続きのために「戸籍謄本」がとても重要な書類です。一枚の戸籍謄本は、一組の夫婦がひとつの単位となって作られます。子どもが生まれれば、同じ戸籍に名前が入ります。その子が結婚すると、同じ家に住んでいたとしても、もとの戸籍から抜けて新しい別の戸籍を作ることになります。戸籍謄本には、生年月日や結婚した日、結婚した相手の生年月日、子の生まれた日などが次々に書き込まれていきます。一枚でひとつの家族を管理する仕組みなのです。

あなたが日本人と結婚している場合、あなたの配偶者の戸籍謄本を見ると、配偶者や子どもの名前は大きく枠で囲ってありますが、外国人であるあなたの名前は配偶者の欄に小さく書き込まれているだけです。戸籍謄本に載っているのは日本人だけなのです（外国人は外国人登録によって管理されています）。

日本人と離婚して子どもを一人で育てている人は、ビザの更新の際に「子どもの戸籍謄本を出さない」と言われるでしょう。でもどうやって戸籍謄本を取ったらいいのかわからなくて困ったことはないですか。わかりにくいのは、戸籍謄本は今住んでいる住所とはまったく別の市町村で管理されているかもしれない、ということです。

### 現住所と本籍が違うこともあります。その時は？

この場合、まず日本国籍を持っているあなたの子どもの住民票を今住んでいるところの市役所ですります。このとき、「本籍（ほんせき）を記載（きさい）したものがほしい」と言ってください。そうすると、住民票に子の「本籍」が載ったものをもらえます。その本籍が今住んでいるのと同じ市町村ならラッキーです。すぐに同じ市役所で本籍と子の名前を書いて、戸籍謄本をとれます。

本籍が別の市町村だった場合、郵送ですりよせることができます。子の名前と生年月日、本籍とともに、「～（入管手続きなど、戸籍謄本が必要な理由）に使いたいのので、誰々の戸籍謄本を1通送ってください」と書いた手紙、あなたの住所の宛先を書いて90円切手を貼った返送用の封筒1枚、「定額小為替（郵便局で買えます）」を450円×必要な枚数分（450円の定額小為替1枚につき手数料100円）、身分証明としてあなたの外国人登録カードの両面のコピーを、本籍のある市区町村役場の市民課あてに送ります。

大体一週間くらいで返送されてきます。戸籍謄本が手に入ったら、提出する前にコピーをとって保管しておきましょう。次に必要なときに、コピーがあると手間が省けます。いずれの手続も日本語の読み書きが必要なので、信頼できる日本人の友人やFICECのような外国人支援団体の人に手伝ってもらいましょう。

（解説 行政書士 前田 美穂）

[www.ficec.jp/foreign/](http://www.ficec.jp/foreign/)

●ふじみの国際交流センターの事務所は移転しました。新住所は最後のページにあります

シャロンさん  
「マイ箸」通  
販の一部で義  
援金



**がんばろう日本！私も応援しています！**

いま FICEC の日本語教室で勉強しているシャロンさんは台湾出身の1児の母。子育てをしながら母国の台湾からマイ箸やエコ箸を輸入し、自ら作成しているホームページで販売中です。今回の震災では、彼女も大きな揺れを経験しました。そして毎日被災者の方たちのつらい状況を見て、心が痛む毎日を送っていました。「何か被災者の方たちに自分ができることはないか」そう考えたシャロンは、自分が販売している箸の売り上げの一部を被災地に寄付する事に決め、4月17日に義援金を送りました。現在もその活動は続いています。(マイ箸エコ箸ショップ @ Lahers Home Shop Inc. <http://hashi.lahers.jp/>)

勉強は・・・  
「国際こども  
クラブ」で実  
力アップを！



新しい学年、楽しく勉強しましょう！お菓子とおしゃべりの時間もあり、子どもたち同士も仲良くなれますよ。

**日時**：毎週土曜日 10:00～12:00

**対象者**：小学生・中学生・高校生・学校に行っていない青年

**学習内容**：学校の宿題から日本語の勉強など。  
一人ひとりの目的にマンツーマンで

**場所**：ふじみの国際交流センター

**費用**：無料です。

少し遠くて一人では交流センターに通えないお子さんは、付き添いの方と一緒にきてください。ボランティアの人数に余裕があれば、大人の方も日本語の勉強をしてお子さんの勉強が終わるのを待つことができます。

**外国籍市民の目・不思議な日本人の風習**

●リポート 酒井 有香



この4月高校に進学することになったSさんに「高校にはお弁当を持って行くの？」と聞いたことがある。「????」。彼女の出身国、中国では冷たい御飯を食べる習慣がないため、ピンと来なかったようだ。

昼ご飯は屋台で購入。家族が入院している時など差し入れとして、家庭の味をお弁当で届けるという。アメリカやヨーロッパではプラスチックのランチボックスにサンドイッチやフルーツなど簡単なものが入って売られている。学校の食事風景もジップロックにクラッカーやチーズ、チョコなどおやつのようなお弁当だ。

思えば日本のお弁当は、世界の中でも特別かもしれない。小さなおかずが何品も赤・緑・黄とカラフルに「ギュッ」と詰まり、栄養バランスも重視している。値段も280円の「のり弁」から老舗日本料理店の味まで和洋中と種類も豊富だ。お店で売られている弁当だけでなく、保育園、幼稚園、学校、あるいは遠足や運動会、花見やハイキング、海水浴、冠婚葬祭などのイベントでも家庭で作るお弁当は小さいころから親しんできた。

お昼の休憩時間が短いこともあり、レストランでじっくりとではなく、手軽なお弁当を利用する。最近はキャラ弁（子供向けにキャラクターをかたどったもの）、弁当男子（自分で手作り弁当を持っていく男性）がはやっている。

お弁当箱は保温機能の付いたもの、カラフルなもの、形もサイズもいろいろ。こうしたお弁当箱を使ったら手抜きのおかずもおいしく見えるに違いないと思えるものが多数ある。

在日外国人の方には日本式のお弁当作りは、少し戸惑うこともあるかもしれない。毎日のことだから頑張りすぎず、冷凍食品を利用したり、前日の夕食の残りを利用したり、家庭の味と愛情をお弁当に込めてはどうだろうか？ FICECのスタッフには長年お弁当作りをしてきたスーパーシェフがたくさんいる。FICECの生活相談はお手のもの、ぜひ、お弁当作りのコツを聞いてみてください。

[www.ficec.jp/foreign/](http://www.ficec.jp/foreign/)

●新事務所はふじみ野駅から徒歩20分です。詳しくは最終ページをご覧ください。